

## ○花まつり 高野山大学 松長潤慶学長による講話の様子と生徒の感想



高野山大学 松長潤慶学長



講演を聴く生徒たち

### ☆生徒から松長学長へのお礼と感想

#### 2年 H.Yさん

松長様

本日は貴重なお話しをしてくださりありがとうございました。

自分を高めることの大切さや、「利他」と「自利」の両方を大切にする考え方についても、大変考えさせられました。自分自身を高めることが結果として周囲の人々のためになるという教えは、今後の生き方の指針になると感じています。今回のお話を通じて、自分の命が「生かされている命」であることを改めて自覚しました。日々を当たり前のように過ごすのではなく、支えてくださっている周囲の方々の存在に感謝しながら生きていくことの大切さを深く感じております。これからは、その感謝の気持ちを忘れることなく、自分にできることを一つひとつ積み重ね、人のため世のため少しでも社会に貢献できるよういきたいです。

#### 2年 S.Yさん

講話を聞いて、生きることの大切さを改めて考えさせられました。幸せの形は人それぞれ異なるが、万人に共通する幸せは誰かの役に立つことであり、そのためにまずは自分ができることにできる限りを尽くして取り組むべきであるというお話を伺い、私もその通りだなと感じました。自分の命をどのように使い役立てていくのか、相手も気持ちにも寄り添えるのか等を考える時間を取っていくことが大切だと思いました。

今日は貴重な時間をありがとうございました。

#### 2年 Y.Kさん

忙しい中、貴重なお話しをしてくださり、ありがとうございました。

お話の中で、「人の役に立つ人生を送ること」や、「私たちは周りの人に支えられて生きている」という言葉がとても印象に残りました。普段意識していませんでしたが、僕が今こうして生活できているのは、家族や友人など周りの人たちのおかげなのだと感じました。また、「相手に感謝の気持ちを持つことが大切」というお話を伺い、これからは当たり前だと思っていることにもきちんと感謝できる人になりたいと思いました。そして、僕も誰かの役に立てるように努力していきたいです。今回学んだことを、これからの学校生活や将来に生かしていきたいと思います。今日は本当にありがとうございました。